

行ってこーわい 会ってこーわい

「松前小ホッケークラブ」 えひめ国体。そしてその先へ



平成 29 年えひめ国体で松前町が会場となる「ホッケー」。オリンピック種目でもあるこのスポーツが今、町内で徐々に広がりを見せています。

火曜日の 15 時。クラブ活動の時間が始まるとともに、元気いっぱい校庭に駆け出てきた「松前小ホッケークラブ」のメンバーたち。45 分の練習時間を惜しむように急いでレガースを付け、スティックでボールを操り始めます。

子どもたちからの希望が多かったため、クラブ活動として初めて誕生したというホッケー。「スピード感が好きです。楽しんでやっています」と部長の森愛音ちゃん＝筒井＝が話す通り、試合ではみんな次々にパスやシュートを放ち、目まぐるしく訪れるチャンスやピンチに一喜一憂していました。

「ホッケーが大好き。えひめ国体は応援に行きたい」と話すメンバーたち。副部長の秋本加南子ちゃん＝北黒田＝はさらに「東京オリンピックに出たい」と夢を話していました。

えひめ国体。そしてその先へ。メンバーたちにとってホッケーは既に、特別な存在になっています。



1. メンバーは、4～6 年生の男 12 人、女 2 人。スティックを持つと自然と笑みがこぼれる
2. 夢中になってボールを追うメンバーたち

▼編集後記

えひめ国体でホッケー、ボクシングとライフル射撃の会場となる松前町。皆さんはこれらのスポーツを見たことはあっても、やったことがありませんか。先日、人生初ホッケーをしてみました。「見るのとやるのでは大違い」でした。やってみると、難しく、そしておもしろさがよく分かります。さらに応援したいという気持ちにもなります。皆さんも一度やってみて国体に向けて盛り上がりませんか。

(松田)

塩屋海岸へ夕日を撮りに行きました。カメラ技術のなさや雲の影響で悪戦苦闘しましたが、心は晴れやかな気持ちに。行く度に違う情景を見ることができて、得した気分になりました。

地平線に沈む夕日を完璧な形で見ることは難しいかもしれませんが、茜色に染まる空や、それを飾る雲を見るだけでも心が安らぎます。暑さが和らぐ夕暮れに、皆さんもぜひ出掛けてみてください。

(久保)

Proud!
Japan

※日本代表の帰国を応援しよう

広報まさきに有料広告を載せませんか？

広報まさきに掲載する有料広告を募集しています。希望者は、町ホームページをご覧ください。

◆広告掲載枠

広報まさきの裏表紙
(下欄3枠、1枠の大きさは縦40ミリ×横60ミリ、フルカラー)

◆配布状況

毎月1日発行。発行部数1万1500部。町内全世帯へ配布

◆広告掲載料

1枠、1月当たり2万円

☎総務課広報情報係 ☎985-4132